

中国地質調査業協会

HOME

アクセスマップ

サイトマップ

サイト内検索

検索

ホーム > わかりやすい地質百科 > 中国地方の地質

試験・講習会ご案内

- ▶ 試験のご案内
- ▶ 講習会のご案内
- ▶ 合格者発表

地質調査業について

- ▶ 地質調査とは
- ▶ 地質調査業の仕事
- ▶ わかりやすい地質百科
  - ▶ 地質調査の基本
  - ▶ 中国地方の地質
    - ▶ 花崗岩の風化
    - ▶ 大山火山灰
    - ▶ 鳥取砂丘
    - ▶ 秋吉台カルスト台地
  - ▶ 災害・環境と地質
  - ▶ 地質調査手法いろいろ

お知らせ

- ▶ 最近のお知らせ
- ▶ 出版物のご案内

中国地質調査業協会概要

- ▶ 目的・事業内容・運営組織
- ▶ 役員・会員名簿
- ▶ アクセスマップ



地質調査の基本

中国地方の地質

災害・環境と地質

地質調査手法いろいろ

○ 花崗岩の風化

花崗岩は通称「みかげ石」と呼ばれており、粒子の大きさが数mm程度の石英、長石、雲母などの鉱物からなる岩石です。できた時代はいろいろですが、中国地方に広く分布しています。石垣や敷石、墓石などに古くから利用されており、誰もが一度は目にしたことがあるでしょう。また、花崗岩が風化すると「まさ土」と呼ばれる白っぽくてザラザラした土になります。これも園芸などで広く使われています。このように、花崗岩は人間に関わりの深い岩石なのです。ところが、花崗岩からまさ土への風化過程は他の岩石に比べて複雑で、その機構も完全には解明されていません。

花崗岩は一般に、節理と呼ばれる縦や横の亀裂が発達しています。その亀裂に沿って水や空気が進入すると、長石、雲母などが粘土鉱物へと変化して「まさ土」化するのです。亀裂間隔が1m以上の地域では、「コアストーン」と呼ばれる未風化礫(大きいときは直径数mにも達する)がゴロゴロする特異な地形を形成します。また、亀裂間隔が数cmの亀裂密集帯では、水が岩盤全体に浸透するため風化が進行し、地表から100m以上の深さまで「まさ土」からなる「深層風化帯」を形成します。

風化した花崗岩は掘削がしやすい反面、災害の危険性も併せ持っています。まさ土化が進んだ斜面では崖崩れや土石流などの土砂災害がしばしば発生します。また、コアストーンが山腹斜面に点在する地域では落石の危険性があります。さらに、岩自体は非常に硬質でも、亀裂や節理に囲まれた岩塊が崩壊やすべりを起こすこともあります。

このように、花崗岩は風化形態により様々な表情を見せます。我々は、昔の人と同じように花崗岩を開発するだけでなく、上手に付き合っていく必要があります。

深層風化状況(20m以上)



まさ土の近景(手で簡単に崩せる程度)



お役立ちリンク集

▶ お役立ちリンク集

地質調査業者の保険



PDFファイルの閲覧には Adobe®Reader®が必要  
です。上のリンクボタンから  
ダウンロードサイトに移動  
できます。

中国地質調査業協会

広島市中区鉄砲町1-18  
佐々木ビル10階

TEL 082-221-2666

FAX 082-227-5765

コアストーン(大きいものは径2m)



節理が発達した硬質な花崗岩。1m程度の  
岩塊が節理沿いに抜け落ちている。

「復建調査設計株式会社 小笠原 洋(おがさはら ひろし)」

[石見銀山](#)

↑  
上  
位

[大山火山灰](#)

このページのキーワード。関連するページはこちらからどうぞ。

[まさ土](#) [わかりやすい地質百科](#) [中国地方](#) [土砂災害](#) [深層風化帯](#)  
[花崗岩](#) [風化](#)

[印刷用ページ](#)

[▲ページの先頭へ](#)

[HOME](#)

[アクセスマップ](#)

[サイトマップ](#)